



報道関係者 各位

新型インフルエンザ感染者の死亡について(100例目)

12月6日、京都府京都市より、「新型インフルエンザに感染した患者の死亡について」別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

(お知らせ)

平成21年12月6日

京都市新型インフルエンザ対策本部

担当 保健福祉局保健衛生推進室保健医療課 222-4421
消防局防災危機管理室 212-6787

新型インフルエンザに感染した患者の死亡について

京都市内において死亡した患者が、平成21年12月6日(日)に新型インフルエンザに感染していたことが確認されましたのでお知らせします(市内3例目)。お亡くなりになられた方のご冥福を心よりお祈りいたします。

なお、報道に際しては、お亡くなりになられた方及びご家族のプライバシーに十分配慮していただくとともに、医療機関への直接のお問い合わせは控えていただくようお願いします。

1 患者概要

山科区在住 74歳 男性

基礎疾患：悪性リンパ腫、糖尿病

※ 11月16日に新型インフルエンザワクチン接種済み

2 経過

12月 4日(金) 8:00頃 発熱(38℃台)
11:00頃 市内の病院を受診、迅速検査キットでインフルエンザA型陽性(タミフル処方)
受診後、自宅で療養
12月 5日(土) 10:30頃 自宅で意識がなく倒れていた(市内の病院に救急搬送)。
11:00 市内の病院に到着
16:58 急性呼吸循環不全により死亡確認
12月 6日(日) 13:20 衛生公害研究所PCR検査により新型インフルエンザの感染確認

3 死亡の原因

悪性リンパ腫による急性呼吸循環不全